

## レインボープラザに係る指定管理者候補者の選定について

2016.9.6 隠岐広域連合

隠岐広域連合では、レインボープラザの指定管理者の選定を行うため、隠岐広域連合公の施設に係る指定管理の手続きに関する条例施行規則の規定により選定委員会を設置し、選定委員会議を開催、審査した結果、下記のとおり指定管理者候補者を決定しました。

なお、指定管理者候補者は、隠岐広域連合議会の議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

### 記

- 1 指定管理者候補者  
株式会社あいらんど
- 2 候補者の選定の方法  
公募
- 3 指定予定期間  
平成29年4月1日から平成34年3月31日まで（5年間）
- 4 選定委員による選定審査等
  - (1) 公募期間等
    - ・平成28年7月1日から平成28年7月22日まで
    - ・株式会社あいらんど1社から申請があり、資格要件を審査した結果、「資格あり」とする。
  - (2) 選定委員会議の開催  
日 時：平成28年8月2日（火）  
場 所：隠岐島消防本部2階講堂
  - (3) 選定基準及び審査結果
    - ①選定基準  
各出席選定委員の合計点の平均値が6.1点以上を選定基準とする。
    - ②審査結果

審査項目	審査内容	配点	評価点 平均値
管理運営方針	① 公の施設の管理運営にふさわしい理念・意欲を持っているか	5	4.2
	② 施設の設置目的を十分に理解し、目的に沿った経営方針であるか	10	8.2
	③ 施設の現状分析及び将来展望は適切なものであるか	5	3.2

施設の管理運営の体制等	① 管理運営に際し、適切な人員配置であり、責任ある管理体制であるか	5	3.8
	② 職員の採用、育成確保の方策は適切で実現可能であるか	5	3.5
	③ 個人情報の保護措置は的確なものであるか	5	3.7
	④ 緊急時の対応は、適切なものであるか	5	3.7
施設の管理運営の内容	① 自主計画の内容は、施設目的に沿った魅力的なもので施設の効用を発揮できるものであるか	10	6.7
	② サービス向上のための方策は適切で実現可能なものであるか	5	3.2
	③ 利用者の視点や要望に対応できる取り組みなどサービス向上が図られる提案であるか	10	6.5
	④ 利用者のトラブル未然防止、苦情やトラブルへの対応は適切なものか	5	3.5
	⑤ 地域等との連携が図られ、地域から愛され魅力ある施設の実現が可能か	5	3.2
	⑥ 施設、附属施設及び備品の維持管理は適切に行われる計画になっているか	5	3.2
財政基盤及び収支計画	① 法人の財政基盤や状況は安定し、管理運営等の確実性が保てるか	5	2.3
	② 管理運営に係る経費は適正に見積もられ、収入増加及び経費縮減の創意工夫がなされているか	5	2.7
	③ 収支計画は、実現可能なものであり、かつ提案事業の内容を反映したものであるか	5	2.8
	④ 類似施設を良好に運営した実績があるか	5	3.0
総合評価（61点以上を選定基準とする）		100	67.2

6名の出席選定委員（欠席委員1名）の評価点の平均値は、上記のとおり67.2点

**審査結果が選定基準を満たしているので、株式会社あいらんどを指定管理者候補者として選定しました。**

#### （4）選定理由

隠岐広域連合公の施設に係る指定管理の手続きに関する条例第4条の規定により以下の通り評価しました。

◆利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること

◇株式会社あいらんどが事業計画書で示す管理運営の方針は、公の施設の性格及びレインボープラザの設置目的を理解し、その目的に添ったものとなっている。また、ホームページ更新によるインターネット予約の増強、各種割引制度を含む利用料金の設定、定期的な利用客の要望等の把握及び実現策、コーチング研修を用いた職員研修、その他関係施設と連携したサービスが講じられる計画となっており、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られる。今後は、特に関係機関との連携を密にし、PR方法を工夫する等、より一層サービスの向上に努めてほしい。

◆公の施設の効用を最大限に発揮するものであること

◇株式会社あいらんどは、レインボープラザの設立当初から管理運営を行っていることから、施設管理に対する理解も深く、施設の設置目的に沿った管理運営が期待できる。また、隠岐島民妊産婦が患者等宿泊ルームを常時利用できる受け入れの体制を整えている。自主事業についても、宴会（ビアホール・忘年会等）、隠岐PRイベント、朝・夕の送迎サービスの実施等経営改善に向けた提案となっている。

◆公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られるものであること

◇管理体制や防災体制が具体的に定められており、安全かつ効率的な施設運営を行うことが期待できる。管理に係る経費については、効率的な人員配置や事業改善等を行い経費の節減に努める計画となっているが、創意工夫の観点からは物足りない提案となっている。隠岐島民のニーズが高い送迎サービスと宿泊部門に特化する方向性を打ち出すなどの経営戦略の見直しを検討してほしい。

◆公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しており、又は確保できる見込みがあること

◇株式会社あいらんど全体の財政基盤としては、現在厳しい状況となっており、事業の継続性に疑念が拭い切れない。経営改善に向けた一層の経営努力が望まれる。

## 5 選定委員

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| ・中林 孝   | 外部有識者（PSE経営研究所） |
| ・原 五月   | 利用者代表（隠岐島観光協会）  |
| ・吉田 隆   | 隠岐の島町観光課長       |
| ・青山 富寿生 | 海士町交流促進課長       |
| ・奥本 重勝  | 知夫村観光推進課長       |
| ・川崎 康久  | 隠岐広域連合事務局長      |
| ・村尾 育紀  | 西ノ島町地域振興課長【欠席】  |